

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	美術館・博物館活動の充実		事業開始年度	平成9年度		作成責任者
担当部署	文化庁		担当課室	美術学芸課 芸術文化課		美術学芸課長 栗原 祐司 芸術文化課長 山崎 秀保
会計区分	一般会計		上位政策	文化財の保存及び活用の充実		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術振興基本法 第26条 美術品の美術館における公開の促進に関する 法律		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	研修の実施や企画展に対する支援等により、美術館・博物館が地域の文化振興の拠点としての役割を果たせるよう、その活動の充実を図る。また、文化庁の所蔵作品等を国や地方公共団体の庁舎、在外公館等の公共機関に貸出し、作品の積極的な活用を図る。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館・博物館(公開承認施設)が主催し重要文化財が相当数出品される企画展の輸送費等を支援するとともに、公開活動を促進するための展示取扱等に関する研修を実施する。 ・文化庁で所蔵している美術作品について、適正に保管し、展示を希望する美術館等に貸出するとともに、庁内情報ひろばにて展示を行うなど、優れた美術作品が鑑賞できる機会を提供している。 ・美術館・博物館の関係者を対象に、その資質を向上させるための研修を実施する。 ・国民が優れた美術品を鑑賞する機会を拡大するため、重要文化財や国宝、世界的に優れた美術品を国が登録し、登録した美術品を美術館において公開する。 					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財等公開活動推進事業 25機関採択(のべ23機関による輸送費を文化庁が支援) ・研修会 各1回実施 ・美術作品出合いの広場 (1)貸出作品数 2作品、貸出施設数 1施設、(2)庁内展示は、年4回展示替えを実施し、計17作品を展示。 ・登録美術品 41件375点(22.5.1現在) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	40	39	24	24	19
	執行額	38	39	24		
	執行率	95.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	38	39	24		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の支援については、事業終了後に事業報告書の提出を受け、内容・用途を確認したうえで支払いを行う。 ・事業実施現場の状況把握の方法:作品の保管委託先を定期的に訪問し、保管状況を確認している。(78作品を保管) 				
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の支援については、公開承認施設の意見を聴取するなどしてさらなる制度の充実を図る。 ・美術館等に事業の周知を図り、美術作品の鑑賞機会の充実を図る。 ・文化政策部会の提言を踏まえたうえで、引き続き必要な人材の育成に努める。 ・登録件数を増やすため、今後も制度のさらなる周知を図るべく努力する。 				
予算 監視 の 効 率 化	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、主に美術館・博物館が主催する重要文化財が相当数出品される企画展に対し、輸送費等の支援を行うものや、文化庁が所蔵する美術品の保管経費等により構成されており、国と民間の役割分担の観点から検証する。</p> <p>2. 所見:「重要文化財等公開促進事業」については、事業開始から既に10年以上経過しており、輸送費等の支援については、国と地方または民間の役割分担という観点から見直しを行い、予算を縮減すべきである。</p>					
補 記						

文化庁
24百万円

諸謝金
職員旅費
外国文化財調査等外国旅費
委員等旅費
庁費

0.8百万円
2百万円
0.8百万円
0.4百万円
5百万円

を含む

重要文化財等
公開活動推進事業

美術作品出合いの広場

美術館・博物館(公開承認施設)が主催し重要文化財が相当数出品される企画展の輸送費等を支援するとともに、公開活動を促進するための展示取扱等に関する研修を実施する

文化庁で所蔵している美術作品を、展示を希望する美術館等に貸出するとともに、庁内情報ひろばにて展示を行う

【随意契約・請負】

A 民間会社
全23機関
13百万円

【一般競争入札・請負】

B 寺田倉庫(株)
2百万円

文化庁が公募し採択した公開承認施設の企画展において、美術作品を輸送する

美術作品を保管する

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

B.寺田倉庫(株)					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	美術作品保管業務	2			
計		2	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

「複数支出先ブロック」の支出先一覧(上位10機関)

事業名: A 重要文化財等公開活動推進事業

	支出先	支出額(百万円)
1	日本通運株式会社 関西美術品支店	0.7
2	ヤマトロジスティクス株式会社 広島美術品センター	0.7
3	ヤマトロジスティクス株式会社 東京美術品センター	0.7
4	日本通運株式会社 関西美術品支店	0.7
5	日本通運株式会社 岡山支店	0.6
6	日本通運株式会社 広島支店	0.6
7	日本通運株式会社 津支店	0.6
8	日本通運株式会社 名古屋支店	0.6
9	日本通運株式会社 長野支店	0.6
10	ヤマトロジスティクス株式会社 大阪美術品センター	0.6
	その他	6.6
合計		13